

令和7年度 港区立障害者支援ホーム南麻布 地域連携推進会議

【議事録】

開催日：令和7年7月29日（火）

時間：午後3時30分から午後5時00分まで

場所：港区立障害者支援ホーム南麻布 3階 訓練作業室

参加者：利用者代表4名、利用者家族代表4名、南麻布富士見町会会長、
麻布本村町会会長、港区心身障害児・者団体連合会会長、
新橋はつらつ太陽施設長、芝地区総合支所区民課長、
港区保健福祉支援部障害者福祉課長、区立障害者支援ホーム南麻布施設長

- 1 会長挨拶
- 2 令和6年度3月～令和7年度6月 事業報告について
別紙「令和6年3月～令和7年6月事業報告」のとおり
- 3 令和7年度 事業計画について
別紙「令和7年度事業計画」のとおり
- 4 施設の様子について
施設の活動の様子など社会福祉法人健誠会ホームページのブログにて、
写真や動画などで紹介しました。

5 意見交換

【利用者】

クリスマスイベントは今年も開催する予定があるのか。

【障害者支援ホーム南麻布 施設長】

12月に予定をしています。内容詳細はまだ決まっておりますが、昨年度は職員が演奏したり、ご利用者皆様もハンドベルを演奏したりと楽しく過ごしました。今年のクリスマスの詳細はまだ決まっておりますが、是非楽しみにお待ちください。

【家族】

富士見町会長や本村町会長にご協力いただき、地域に根差した施設になってきたと実感している。本村町会にも職員がお手伝いに行っていると聞いたが、どのような手伝いをしているのか。その時は利用者も行くことはできないのか。

【障害者支援ホーム南麻布 施設長】

昨年は夏祭りの後片付けに職員がお手伝いに行っております。

【家族】

富士見町会の祭禮の日程を知りたい。

【障害者支援ホーム南麻布 施設長】

富士見町祭禮の日程は9月13日(土)と9月14日(日)と聞いております。恐らく、当職員の参加は13日(土)となる予定です。

【本村町会会長】

昨年、急遽本村町会の子供神輿が、この駐車場での休憩場所として使わせていただいたが、今年も前もって伝えれば利用可能なのか。

【障害者支援ホーム南麻布 施設長】

はい。休憩で使用する時間が分かれば、お知らせ下さい。休憩できるように手配いたします。富士見町祭禮と同日なので、富士見町の神輿と重ならないように、富士見町会の会議にて詳細が分かり次第、ご連絡させていただきます。よろしくお願いいたします。

【家族】

富士見町会の祭禮を見させていただいたが、施設職員が楽しそうに参加されていたので、感銘を受けた。本村町会の子供神輿も来ると聞いてますます楽しみにしている。地域の方々に受け入れられていると心強く思っている。

現在、私はみなみん家族会の会長をしているが、港区心身障害児・者団体連合会会長のご挨拶を聞いて、施設を良くしようとする努力は、保護者の責務であると理解をした。少しでも役に立てるよう頑張っていきたい。区がどのようにしたか、区がどのように導いてくれるかを期待している。場合によっては苦言も伝えることもあると思うが、港区障害者福祉課には、ぜひ家族や施設を引っ張っていただきたい。

【障害者支援ホーム南麻布 施設長】

神輿の時に中心となって活躍するドライバーの職員と施設長で8月に町内会の会議に参加する予定となっており、詳細はその会議で決まるとしています。昨年は11人職員が参加しました。今年は未定ではありますが、同人数程度の参加を目指していきます。昨年参加した職員からは身体的に負担が大きかったとの話もあり、仕事に支障が出ない程度に参加していく予定です。

ご家族の意見は非常に貴重です。これまでもご意見を頂戴し、施設として様々な改善をしてまいりました。ご家族にご理解を求めることもあるかとは思いますが、改善を繰り返していく上で、貴重な情報ですので、これからもご意見をいただきたく思います。

【利用者】

施設には、外国人の支援員もいます。不景気の日本でよく頑張っていると思う。私は施設に不満はありません。素敵なお施設だと思います。

【障害者支援ホーム南麻布 施設長】

うれしいお言葉、ありがとうございます。

【家族】

利用者に何うが、施設でハンドマッサージやネイルアートが来ていると聞いたが、女性の利用者にはいいと思った。男性の利用者に、こんなボランティアが来て欲しいとか要望は無いのか。家族もボランティアを見つけるために奔走しようかと考えている。

【障害者支援ホーム南麻布 施設長】

ご利用者の代わりにお伝えします。月に1度、施設内で利用者代表者会議として、ご利用者と職員を交えて意見交換を行っており、その会議中でキャッチボールのボランティアが来て欲しいと仰っていました。理由としては、施設長がリハ

ビリ介入から離れ、職員とキャッチボールする機会が減ってしまったこと、他職員と行っても一定の時間で終了となり、もっと時間を多く割いてほしいという希望から、キャッチボール可能な家族やボランティアを依頼してみようとの話になりました。

また、調理レクリエーションに関しましても、職員の準備などの負担が大きく、ご家族や調理レク専門のボランティアを要請したいと考えておりました。

この機会に是非、周りにお声掛けいただき、ご紹介いただければと思います。よろしくお願いいたします。

【港区心身障害児・者団体連合会会長】

私は、これまで全国の施設の見学をしてきた。その中で、北海道の施設が一生懸命で、港区職員を連れて見学に行き、港区には是非このような施設を作って欲しいと説得・依頼してきた。この場所に障害の施設を本当に建てると言われたときは、飛び上がるほど嬉しかった。自分の子は亡くしたが、守る会の子供達は自分の子のように思っている。それぞれ親たちを励ましながら、会長職を 42 年間続けてきた。

この施設も自分の子供のように、常に見続けていきたいと思っている。港区や地域の方々、施設職員には是非今後ともご協力いただきたい。

【次回開催のお知らせ】

令和 8 年度 港区障害者支援ホーム南麻布 地域連携推進会議

開催日： 令和 8 年 7 月頃 （日程が決まり次第、改めてご連絡いたします）

時間： 午後 3 時 30 分から午後 5 時 00 分まで

場所： 港区立障害者支援ホーム南麻布 3 階 訓練作業室